

# 総務企画課

## ◇総務係

庶務会計事務、並びに生活保護に係る金品（生活費、住宅費、教育費等）の給付及び医療扶助・介護扶助、生活保護費返還金事務を行っています。

## ◇企画指導係

次の業務を行っています。

### ア 医療に関する業務

病院・診療所等の開設や、変更・休廃止等の申請・届出の受理及び許可、並びに医療従事者等の免許関係事務を行っています。

また、医療法その他の法令に基づき、病院等への立入調査を実施し、適正な医療が提供されるよう指導に当たっています。

#### 【立入調査実施状況】

(平成26年度)

区分	病院	診療所 (有床)	診療所 (無床)	歯科診療所	助産所
件数	34	13	43	25	0

#### 【医療関係施設数】

(平成27年4月末現在)

種別 市町別	病院	診療所	歯科 診療所	助産所	あん摩マッサージ指圧・はり・きゅう		柔道整復師 施術所	歯科 技工所
					施術所	出張のみ		
飯塚市	13	133	78	3	58	17	41	42
嘉麻市	8	25	21	0	14	3	14	10
桂川町	1	8	5	0	4	0	5	6
直方市	6	66	40	2	45	7	21	10
宮若市	4	23	16	1	17	7	9	6
鞍手町	1	7	8	0	13	1	3	3
小竹町	1	5	5	0	5	1	1	0
計	34	267	173	6	156	36	94	77

## イ 地域医療・救急医療に関する業務

保健医療計画の策定や、救急医療体制の整備を行っています。

### 【保健医療計画】

平成24年度に県の計画の見直しがなされ、平成25年度から5年間の計画が始まりました。

計画の趣旨に沿った医療体制の整備を図っていきます。

### 【救急医療体制の整備】

休日・夜間をはじめ、救急医療協力体制の整備・充実、救急医療及び救急蘇生法の普及啓発等、救急医療確保のために必要な事項を保健所運営協議会の救急医療部会において協議しています。

【救急医療啓発事業】

「救急の日（9月9日）」及び「救急医療週間」にあわせ、関係機関や関係団体の協力のもと、街頭キャンペーンやAED使用法の演習等を実施しています。

○嘉穂地域救急の日のつどい（第6回いづか防災フェアに併せて実施）

平成26年8月31日（日）遠賀川河川敷防災フェア会場

○直鞍地域救急の日のつどい

平成26年9月7日（日）イオンモール直方チューリップコート

ウ 薬務に関する業務

薬局・医薬品販売業等の開設や、変更・休・廃止等の申請・届出の受理及び許可、並びに毒物劇物販売業の登録申請、変更等の届出の処理を行っています。

また、医薬品、毒劇物等の品質確保及び適正使用の推進を図るため、立入調査・監視指導を行っています。

薬物乱用防止普及啓発活動として、小・中・高校を対象に薬物乱用防止教育を開催するとともに、関係機関や団体と連携して、毎年、商業施設や健康展等において、薬物乱用防止「ダメ。ゼッタイ。」キャンペーンを実施しています。

【薬務関係施設数及び監視件数】

（平成27年3月末現在）

	薬局	医薬品販売業	毒物劇物販売業	薬局医薬品製造業	高度管理医療機器販売業	計
直方市	44	22	26	2	28	122
飯塚市	81	57	63	6	66	273
宮若市	14	7	14	0	8	43
嘉麻市	16	15	9	0	5	45
小竹町	2	1	1	0	1	5
鞍手町	4	3	6	0	3	16
桂川町	3	1	2	0	2	8
計	164	106	121	8	113	512
監視件数	35	34	17	4	16	106

【薬物乱用防止啓発事業】

○「ダメ。ゼッタイ。」街頭キャンペーン

国連による「6.26 国際麻薬乱用撲滅防止デー」に合わせ、県民一人ひとりの薬物乱用問題に対する意識を高めるため、市町村や薬剤師会、ボランティア団体等の協力を得て街頭キャンペーンを行っています。

・平成26年6月28日（土）イオン穂波店

○「ダメ。ゼッタイ。」体験セミナー

麻薬・覚醒剤等薬物の取締機関の見学及び関係職員による現場での教育を行うことにより、児童生徒の薬物乱用防止に対する認識を高め薬物乱用の防止を図ることを目的に開催しました。

・平成26年8月26日（火）

直方市立直方第一中学、直方第二中学校、直方第三中学校、植木中学校

## エ 統計に関する業務

統計法に基づく人口動態統計調査、厚生行政基礎調査、その他衛生行政・公衆衛生の基礎となる各種衛生統計

【管内人口】 (平成27年3月末日現在:日本人住民)

	面積 (k m <sup>2</sup> )	世帯数 (世帯)	人口 (人)
直方市	61.78	26,195	57,261
飯塚市	214.13	60,062	129,536
宮若市	139.99	12,875	28,890
嘉麻市	135.18	18,958	40,733
小竹町	14.18	3,829	8,012
鞍手町	35.58	7,484	16,704
桂川町	20.07	6,208	13,826
計	620.91	135,611	294,962

※住民基本台帳月報より

【主な厚生統計調査】

調査名	調査時期	
人口動態調査	毎月	25日(県) 翌月5日(国)
医療施設動態調査	毎月	10日(県) 20日(国)
病院報告	毎月	10日(県) 20日(国)
衛生行政報告例	毎年	5月
	隔年	2月
地域保健・健康増進事業報告	毎年	5月末(県) 6月末(国)
国民生活基礎調査	毎年	6月、7月
医師・歯科医師・薬剤師調査	2年に1回	12月31日
医療施設静態調査	3年に1回	10月1日
患者調査	3年に1回	10月下旬
受療行動調査	3年に1回	10月下旬
社会保障制度企画調査	3年に2回	7月
所得再分配調査	3年に1回	7月
社会保障・人口問題基本調査	毎年	7月

## オ 所内外の調整に関する業務

【保健所運営協議会】

福岡県保健所運営協議会条例第1条に基づき、福岡県嘉穂・鞍手保健所運営協議会を設置しています。

本協議会は、所管区域内の地域保健および保健所の運営に関する事項を審議し、各関係機関と協議しつつ総合的かつ効果的な政策の展開を行い、地域保健の推進を図ることを目的としています。

【健康危機管理体制の整備】

平常時には監視業務等を通じて健康危機の発生を未然に防止するとともに、管轄区域全体で健康危機管理を総合的に行う連携体制を構築するため、健康危機管理指針や連絡マニュアルを作成しています。

【地域保健関係者の研修、学生等の実習】

○医療安全対策研修会

診療所及び助産所の管理者及び従業者を対象に、医療に係る安全対策に関する研修会を開催しています。

<平成 26 年度実績>

医療圏単位	期日	場所	参加者数
飯塚	平成 26 年 12 月 10 日 19:00~20:30	飯塚市中央公民館	1 5 0
直方鞍手	平成 26 年 11 月 20 日 19:00~20:30	直方鞍手医師会館	1 1 3

○学生等の実習受け入れ

保健・医療・福祉サービスを担う人材の養成機関として、学生等の実習受け入れを行っています。

<平成 26 年度実習受け入れ実績>

職 種	学校名	人数
保健師	日本赤十字社九州国際看護大学	4
	九州大学医学部（保健学科）	4
管理栄養士	九州栄養福祉大学	6
	中村学園大学	1
	西南女学院大学	7
社会福祉主事	麻生医療福祉専門学校福岡校	7
訪問看護師	福岡県看護協会	5
医師	九州大学医学部	2
合 計		36

カ 県民相談（総合相談）

県政に対する意見や要望、県民生活に関する相談等を受け付け、専門的な相談については専門機関や法律相談への紹介を行っています。（総合相談窓口）

キ 人権・同和対策事業

○鞍手地区行政人権・同和対策推進協議会

行政機関が相互に連携を保ち、人権・同和問題の完全解決を図ることを目的として、毎年鞍手地区において開催しています。

○啓発研修

職員や医療関係者に対して、人権・同和に関する啓発研修を行っています。

<平成 26 年度実績>

実 施 日：平成 26 年 7 月 22・23・24・25・28 日 計 10 回開催

参加者数： ①職員：5 5 4 名 ②医療関係者 5 0 名

ク その他の業務

民生委員・児童委員、日本赤十字社、戦没者遺族・戦傷病者に対する援護等に関する業務を行っています。